

河原ノ者・非人・秀吉 もくじ：

はじめに

第一部 河原ノ者・非人

第一章 犬追物を演出した河原ノ者たち — 犬の馬場の背景

はじめに

一 犬追物、競技の進行

二 犬追物を設営した人々 — 河原ノ者の役割

1 犬の馬場での河原ノ者

2 犬追物の準備段階における河原ノ者の役割

3 犬追物の終了

むすびにかえて — 犬追物の変質

補論 犬追物の復原

第二章 大和国北山非人宿をめぐる東大寺と興福寺

— 奈良坂と般若坂

はじめに — 奈良大仏道と小栗海道(熊野参詣道)

一 北山非人宿の様相

1 北山情景復原 — 大仏参詣・御仏の世への入り口

2 癪者の光景 — 外側から、そして内側から

3 北山宿 — 非人の具体像

二 東大寺による北山支配 — 悲田院を継承した東南院

1 般若寺と十三重石塔

2 非人温室と呪師庭

3 北山宿住人による土地集積と東大寺東南院

三 興福寺による北山支配

1 北山曼荼羅堂

2 奈良坂非人陳状

3 変動する宿の人々

4 宿ノ者(乞食・非人)の業務と座的構成

5 非人に給う、賤への転落刑

四 横行・五ヶ所・十座、三党

五 河原ノ者・細工・穢多(エタ)

むすびにかえて ー 北山十八間戸・その後

補論一 非人宿への入宿

補論二 般若寺再建願主・良恵について

補論三 諸権門と本宿・末宿 ー 京都の場合、山門・南都・東寺

第三章 都鄙の療病寺・悲田寺・清目(カワタ)

救ライ(癩)活動の展開と地方の差別構造

はじめに

一 中世都市と周辺

1 京の療病寺、悲田院・悲田寺

2 鎌倉の被賤視 ー 極楽寺悲田院ほか

二 地方都市(大宰府・国府)と周辺

1 大宰府

その1 大宰府施薬院・諸国統命院

その2 筑前国療病院、極楽寺、般若寺

2 国府と周辺

その1 肥前国悲田寺と新善光寺

その2 信濃国善光寺境内と門前

その3 肥後国新善光寺と国分寺宿 ー カワタの初見

その4 常陸国でのカワタの初見

三 中世農村の差別構造

1 筑前国若宮八幡社と清目

2 八幡社と被差別大衆

3 文明二年、筑前国の旦過とかったいさか

第四章 越後国荒河保の「入出非人所」と

奥山庄の「ひにんかう屋(荒野)」

はじめに

- 一 史料とその性格
- 二 越後国岩船郡(瀬波郡)・蒲原郡の郡界の変遷
 - 1 境界復原の矛盾
 - 2 中世の郡境
 - 3 慶長の郡境
 - 4 村上山(韋駄天山・五輪山<五倫山>)
 - 5 享保の郡境
 - 6 入出野(イリデ野、イイデ野)
 - 7 正応五年(一二九二)、村上山北麓・郡界中間勝示・蓮妙非人所
 - 8 「村上山のはるかあなた」と「塚」
- 三 入出山と入出非人所
 - 1 入出山
 - 2 欠落した視点
 - 3 非人所の規模
 - 4 利権としての非人所・在家・非人荒野
- 四 課題 阿賀北の差別問題・タイシ(テェシ)・ワタリとの関連

第五章 重源上人と「乞匄非人」

一 建仁二年の狭山池改修碑にみる

土木工事と差別された人々

はじめに 一 狭山池改修碑にみえる「乞匄非人」

- 一 土用の禁忌と土木工事
- 二 河原ノ者、エタと井戸掘り
- 三 河原ノ者と作庭

第六章 サンカ考

- 一 筒井功による三角寛批判・三角サンカ像の崩壊
- 二 野人・松浦武四郎の窮地を助けたサンカ
 - 一 美濃「郡上の爺」と飛騨舞台峠・薬草の提供者
- 三 セブリとサンカ 一 三田村鳶魚の非人論
- 四 柳田国男・宮本常一・清水精一のみたサンカ
- 五 岩窟に住む家族たち 一 九州の「漂泊民」サンカ像

第七章 太鼓製作と中世宮崎宮散所

- はじめに 一 宮崎宮と太鼓
- 一 宮崎宮領と「さんしょ」(散所)
- 二 太鼓田地名の分布

第八章 人身売買史断章・現代と中世を交錯する遊び女像

- 一 みどり町の女
- 二 遊女町の光景
- 三 遊女と差別
- 四 中世の遊女・白拍子

第二部 豊臣秀吉

第九章 少年期秀吉の環境と清須城下・繁栄と乞食町

- はじめに
- 一 清須城下の復原
 - 1 清須・御園ゴウ戸
 - 2 御園三齋市
 - 3 清須の舟運
 - 4 先学による清須の歴史地理調査
- 二 秀吉の義兄
 - 1 つなさし弥介
 - 2 鷹匠屋敷・御餌差屋敷

3 餌差・餌取

三 乞食村・玄海

1 乞食村

2 玄海

3 清須・二つの玄海

4 甚目寺と清須－『一遍上人絵伝』

補論 秀吉と中村

第十章 秀吉の出自

はじめに

一 賤の環境

1 針売り

2 賤の子・乞食

3 猿まね芸

二 フロイスが記した秀吉

1 古い筵、御座 *esterias velhas*

2 フロイス記述の真実性 － 六本指だった秀吉

3 殺された秀吉の「弟」「妹」

三 秀吉の縁者と連雀商人

1 秀吉は父のない子

2 秀吉の縁者・その1

れんじゃく商い、清須の七郎左衛門(杉原家次)

3 古文書にみえる連雀商人

4 秀吉の縁者・その2 焙烙売りのおじ

5 周辺の人物像

第十一章 秀頼の父

一 疑い

二 豊臣鶴松の場合

三 拾(豊臣秀頼)の誕生

補論一 秀吉実子説がある朝覚、石松丸、

および養子金吾(小早川秀秋)らについて

補論二 軍陣と側室 — 茶々の行動と名護屋

第十二章 秀吉と陰陽師

一 声聞師・陰陽師・舞々

二 声聞師狩り、京・畿内からの追放

おわりに

山川出版社ホームページ

<http://www.yamakawa.co.jp/product/common/>

にある

肥前国非田寺は肥前国悲田寺

古井筵は古い菴

の誤植です。